

令和3年度 名古屋市立大学個別学力検査受験案内 (後期日程用)

試験当日に必要な事項がこの案内に記載してありますので、よく読んでください。
全部で11ページあります。

【問い合わせ先】

試験前日まで	8:45 ~ 17:30	名古屋市立大学学生課入試係	Tel 052-853-8020
試験当日	7:30 ~ 19:00 頃	試験実施本部 (滝子キャンパス)	Tel 052-871-1565

※ 災害発生時の対応や緊急連絡内容など、大学からの連絡については、本学ウェブサイト及びスマホ・携帯電話サイト等により周知しますので、受験前は特に注意願います。

○本学ウェブサイト

URL <https://www.nagoya-cu.ac.jp/>

○スマホ・携帯電話サイト

URL <https://daigaku.jc.jp/nagoya-cu/>



【注意事項】

次の(1)～(3)は、令和3年度 名古屋市立大学個別学力検査を受験するにあたって、特に気を付けなければいけない注意事項ですので、試験前に必ず確認してください。

(1) 新型コロナウイルス感染症感染予防対策については、3ページから記載していますが、今後重要な連絡事項等がある場合は、本学ウェブサイト及びスマホ・携帯電話サイト等により周知しますので、受験前は特に注意願います。

(2) 試験当日、新型コロナウイルス感染症の疑い〔息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある・発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続くなど〕がある場合は、無理して受験せず、試験開始前までに追試験の受験を申請してください。(5ページから)

(3) 試験場内では、常にマスクを正しく着用し、手指消毒や三つの密の回避などを行うとともに、休憩時間や昼食時等は他の受験者との会話、交流、接触を極力控えてください。(4ページから)

(4) 試験会場は本学「滝子キャンパス」です。東門から出入りしてください。(本学には他に桜山・田辺通・北千種のキャンパスがありますので注意してください。)

(5) 試験会場の下見は3月11日(木)午後2時から4時まで許可します。大学構内には入れますが、建物の中に入ることはできませんので注意してください。

(6) 試験当日は「大学入学共通テストの受験票」と「本学の受験票」が必要です。本学の受験票は令和3年2月16日(火)午前10時から、インターネット出願システムよりダウンロード及び印刷が可能となります。各自で印刷の上、試験当日持参してください。(例年この受験票を忘れる受験者がいますので、特に注意してください。)

(7) 受験票を忘れた場合は、学生会館2階(8ページ案内図④番出入口)にある「受験票再発行所」に来てください。

(8) 構内において、集団で氣勢をあげる行為や、集合して密集状態が生じるような行為を禁止します。

(9) 受験者以外の方は、キャンパス内に立入はできません。(保護者や高校教職員も立入できません。)
また、試験場周辺で集まることも近隣住民にご迷惑をおかけしますので、ご遠慮ください。

(10) 自転車による入構は認めますが、自動車・タクシーの構内乗り入れはできません。また、試験場周辺の道路は狭いため、自家用車等による送迎について、試験場周辺での乗り降りは禁止します。

(11) 入構・入室・トイレを使用する際は混雑を避けるため、他の受験者と一定の間隔を空けるようにしてください。

- (12) 建物には土足で入れます。上履きを使用する必要はありません。
- (13) 全ての試験室に暖房を入れますが、試験室の換気のため窓の開放を行いますので、上着を持参するなど寒さ対策をしてください。
- (14) 試験室には午前 8 時 30 分頃から入室できます。
- (15) 試験室へは各教科の試験開始時刻の 20 分前までに入室してください。
- (16) 各教科の試験開始時刻から 20 分までの遅刻に限り受験できます。ただし、遅刻した場合でも試験時間の延長はありません。
- (17) **不正行為のあった者***には退室を命じ、全教科の成績を無効とします。
- (18) 机上には、受験票、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）、黒鉛筆（H、F、HB、B：和歌や格言、英文等が記載されているものは不可）又はシャープペンシル（H、F、HB、B：和歌や格言、英文等が記載されているものは不可）、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの。）、目薬以外のものを置いてはいけません。
- ただし、芸術工学部の受験者は実技試験には次の物品を持参し、監督者の指示に従ってください。
（規格・品質・個数は問いません。）
- ア 鉛筆（4H～6B 程度のもの各種）
 - イ カッターナイフ、小刀、又は鉛筆削り器（ただし電動及び手動ハンドル回転式は不可）
 - ウ 練り消しゴム
 - エ プラスチック消しゴム
- (19) 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらったり裏返しにするよう要請したりすることがあります。また、和歌・格言等が印刷されている黒鉛筆を使用してはいけません。
- (20) **携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切り、かばんにしまっておいてください。**
- (21) 試験場周辺又は桜山駅周辺において、有料で可否通知の申し込みを勧誘する者がありますが、本学とは一切関係ありません。くれぐれもご注意ください。
- (22) 本学では合格者のみにレターパックで「入学許可書」を送付します。不合格者には通知しませんので、念のため、本学ウェブサイト等で可否の確認をしてください。

※不正行為について

- ① 次のことをすると**不正行為となります**。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、**それ以後の受験はできなくなります**。また、本学入学試験の**全ての教科の成績を無効とします**。

- | |
|--|
| <p>ア 入学志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（出願時に虚偽の入力をする、本人以外の写真を提出することや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど。）をすること。</p> <p>イ カンニング（試験の教科・科目に係るメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。</p> <p>ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。</p> <p>エ 配布された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。</p> <p>オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。</p> <p>カ 「では、はじめてください。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。</p> <p>キ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。</p> |
|--|

ク 試験時間中に、**携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類**を使用すること。

ケ 「解答をやめてください。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、**鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。**

- ② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記①と同様です。

ア 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。

エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

オ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。

カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

【新型コロナウイルス感染症感染予防対策】

受験に当たっての具体的な感染予防対策として、以下の事項に留意してください。

(1) 試験前

① 試験日の7日程度前から、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。なお、地域により感染が拡大した場合は、より一層行動に注意してください。

② 発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関を受診し、適切な治療を受けてください。

③ 新型コロナウイルス等の感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者は、他の受験者や監督者等に感染する恐れがあるため受験できません。追試験の受験を申請してください。また、試験日に発熱・咳等の症状があるなど、体調が万全でない場合は、無理して受験せず、追試験の受験を申請してください。

④ 保健所から新型コロナウイルス感染症患者との濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要請されている者のほか、過去2週間以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域から日本に入国した者（以下「濃厚接触者」という。）は、無症状であれば、以下のア～エの要件をすべて満たしている場合は受験が認められます。受験を希望する場合には、試験前日の午前10時までに、問い合わせ先（1ページ）に電話連絡してください。

なお、要件を1つでも満たさない場合は受験できませんので、追試験の受験を申請してください。（5ページから）

ア 初期スクリーニング（自治体によるPCR検査又は検疫所における抗原定量検査）の結果、陰性であること

※一般のクリニック等での検査は受験要件を満たしません。

※検査結果が判明するまでは受験できないため、その場合は追試験の受験を申請してください。（5ページから）

イ 受験当日も無症状であること

ウ 公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機（国内線）、旅客船等）を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に行くこと

エ 終日、別室で受験すること

(注) 問い合わせ先（1ページ）へ電話連絡した上で、以下の事項について志願者本人が自署した書面をファックス・メール等で提出してください。

- ・ 志願学部、学科、受験番号
- ・ 氏名及び緊急連絡先
- ・ 濃厚接触者に該当すると判断した保健所の名称

- ・保健所から濃厚接触者に該当すると連絡があった日
- ・保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間
- ・保健所によるPCR検査の結果又は検疫所による抗原定量検査の結果
(一般のクリニック等での検査では受験要件を満たしません。)

⑤ 「新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA : COVID-19 Contact Confirming Application)」は、利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができるものであり、その後の検査の受診など保健所のサポートをいち早く受けることができるため、活用することが望ましいです。なお、通知を受けたことにより直ちに濃厚接触者であることを意味するものではありません。

(2) 試験当日

① 体調不良時の対応

〈試験開始前まで〉

ア 「健康状態チェックリスト」の確認項目のうち、A欄で1項目以上又はB欄で2項目以上該当する場合は、他の受験者や監督者等の安全確保のため、受験できません。追試験の受験を申請してください。(5ページから)

○健康状態チェックリスト

	確認項目
A	発熱の症状がある (37.5 度以上)
	息苦しさ (呼吸困難) がある
	強いだるさ (倦怠感) がある
B	味を感じない (味覚障害がある)
	臭いを感じない (嗅覚障害がある)
	咳の症状が続いている
	咽頭痛が続いている
	下痢をしている (持病や食あたりなど新型コロナウイルス感染症以外の原因が推測されるものを除く)
	過去2週間以内に、同居している者で医療機関を受診して新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われ、かつ、その疑いが否定されないまま症状が続いている者がいる、又は、過去2週間以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等の在住者との濃厚接触 (1 m程度以内で15分以上接触) がある

イ 試験場に到着してから発熱・咳等の症状が出た場合は、医務室で医師等により「健康状態チェックリスト」に基づき症状等を確認後、追試験の受験を申請してもらうことがありますので、監督者や試験場の担当者に申し出て、指示に従ってください。

〈試験開始後〉

ア 試験時間中に、明らかに激しい咳を何度もしているなど、他の受験者に影響があると監督者が判断した場合には、咳をしている受験者の受験を中断して医務室等へ移動してもらい、症状等の確認後、別室受験となることがあります。

イ 試験開始後でも発熱・咳等の症状がある場合は医務室で医師等により「健康状態チェックリスト」に基づき症状等を確認します。「健康状態チェックリスト」の確認項目のうち、A欄で1項目以上又はB欄で2項目以上該当する場合は、**他の受験者や監督者等の安全確保のため、その後の受験ができません。試験開始後は追試験の受験申請もできません。**

② 試験場への入場

受験者以外の入場は、受験上の配慮として付添者の同伴を許可された場合に限り、許可のない保護者等の入場はできません。

③ マスク着用

ア マスク（予備のマスクを含む。）を持参し、試験場内では常にマスクを正しく着用してください。

フェイスシールド又はマウスシールドの着用のみでは、受験することができません。

感覚過敏等によりマスクの着用が困難な場合は、「医師の診断書」を提出して受験上の配慮申請を行い、別室での受験を申請する必要があります。問い合わせ先（1 ページ）に電話連絡してください。

なお、受験上の配慮申請を行わずに試験当日に申し出た場合は、マスクを着用せずに受験することはできないため、追試験の受験を申請してもらうことになります。

イ 使用済みのマスクについては、試験場で廃棄せず、必ず自宅等に持ち帰ってください。

④ 手指消毒の実施

ア 各試験室や受験者控室の出入口付近にアルコール製剤等を設置しますので、入退室をおこなうごとに手指消毒を行ってください。

イ 何らかの事情により、アルコール製剤等を使用することが難しい場合は、受験者自身でこれに代わるものを準備し、手指消毒を行うようにしてください。

⑤ 休憩時間

ア 休憩時間等は、他者との会話、交流、接触を極力控えるとともに、試験室内では自席以外に座らないでください。

イ トイレを使用する場合は、フロアの誘導表示に従うなど混雑を避けて利用してください。また、手洗い後に使用するハンカチ、ハンドタオル等は各自持参してください。

⑥ 昼食

ア 昼食は、各自持参の上、以下の時間に、自席で食事をとってください。食事などで出たゴミは、必ず各自で持ち帰ってください。

・ 1 時限目終了後から、12:25 まで

イ 昼食時は、マスクを着用していないことから、他者との会話、交流、接触は特に控えてください。また、食事をとり終えた後は、速やかにマスクを着用してください。

⑦ 服装

試験当日は、試験室内の換気のため窓を開放していますので、上着などを持参してください。

⑧ 試験室からの退室

試験終了後、試験室からの一斉退室による混雑を避けるため、監督者から退室方法について指示がありますので、その指示に従って退室してください。

(3) 試験終了後

① 帰宅の際は、「三つの密」の回避など新型コロナウイルス感染症に感染しないような行動をするとともに、帰宅後は手洗い等の感染予防対策を十分に行ってください。

② 試験終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症に罹患したことが判明した場合は、問い合わせ先（1 ページ）に連絡してください。

【追試験の実施について】

1 追試験対象者

(1) 下記の①又は②の疾病と診断され本試験実施日が加療期間中に含まれる診断書を有する者

(2) 下記の③又は④に該当する者

①新型コロナウイルス感染症

②新型コロナウイルス感染症の疑い〔息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある・発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く など〕

③保健所等から新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要請されている(3ページ④の場合を除く)

④移動自粛要請等により来学できない

2 追試験申請受付期間

【後期日程】日時：令和3年3月11日(木)～3月12日(金) 9:00～17:00

※ 各日程の通常日程で行われている試験において、1科目でも受験した場合はその日程の追試験の受験申請はできません。

※ 追試験の受験を許可された場合は、本試験の受験はできません。

3 追試験申請に必要な書類

- ・ 本学の受験票
- ・ 追試験受験申請書(本学ウェブサイトに掲載)
- ・ 診断書(加療期間の明記されたもの) ※ 「1 追試験対象者」の(1)に該当する場合

4 追試験申請方法

- (1) 本人又は代理人が受付期間内に本学学生課入試係あて電話連絡してください。
- (2) 本学学生課入試係職員からの指示に従い、受付期日までに「本学の受験票」、「追試験受験申請書」及び「診断書等の証明書」を本学へFAX又はメールで提出してください。
- (3) 「追試験受験申請書」と「診断書等の証明書」については、あらためて原本を本学あて書留速達で郵送してください。

(郵送・連絡先)

〒467-8601

名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 名古屋市立大学学生課入試係

試験前日 TEL：052-853-8020 FAX：052-841-7428

試験当日 TEL：052-871-1565 FAX：052-872-5044

E-mail：shingaku@adm.nagoya-cu.ac.jp

5 追試験実施方法

出願書類及び大学入学共通テストの成績による追試験審査を行います。

来学による追試験は行いません。

6 追試験合格発表

通常日程と同じ(令和3年3月23日(火))

7 追試験入学手続

通常日程と同じ(令和3年3月26日(金)、3月27日(土))

【試験期日・試験時間】

令和3年3月12日(金)		1 時 限 目	2 時 限 目	3 時 限 目
経済学部	Mコース (数学選択)	数 学 9:30～11:30		
	Eコース (英語選択)	英 語 13:00～15:00		
人文社会学部		小論文 9:30～11:30		
芸術工学部	情報環境デザイン学科	実 技 9:30～11:30	実 技 13:00～16:00	
	産業イノベーションデザイン学科	実 技 9:30～11:30	実 技 13:00～16:00	
	建築都市デザイン学科	実技 又は 小論文 9:30～11:30		
総合生命理学部		数 学 9:30～11:30	理 科 13:00～14:00	小論文 15:00～16:00

【試験室の案内】

学部	学科	受験番号	棟	入口	階	教室	試験室	備考
経済学部	Eコース	314001 ～ 314083, 314130	1号館	①	2階	201	第1	○受験票再発行所は、学生会館2階にあります。(出入口④)
		314084 ～ 314120				203	第2	
人文社会学部	心理教育学科	414001 ～ 414039				204	第3	
	国際文化学科	434001 ～ 434038				206	第4	
総合生命理学部		714001 ～ 714044 714046 ～ 714073	2号館	②	4階	401	第5	
人文社会学部	国際文化学科	434039 ～ 434079				402	第6	
総合生命理学部		714074 ～ 714145				403	第7	
		714146 ～ 714254				404	第8	
経済学部	Mコース	316001 ～ 316089			405	第9		
芸術工学部	産業イノベーションデザイン学科	524001 ～ 524017			3階	301	第10	
		524018 ～ 524034				302	第11	
		524035 ～ 524054				305	第12	
		524055 ～ 524074				306	第13	
人文社会学部	心理教育学科	414040 ～ 414042 414044 ～ 414070			2階	201	第14	
		414071 ～ 414101	202	第15				
	現代社会学科	424001 ～ 424029 424030 ～ 424058	203	第16				
		424030 ～ 424058	204	第17				
経済学部	Eコース	314121 ～ 314129 314131 ～ 314151	205	第18				
		314152 ～ 314179	206	第19				
		314180 ～ 314219	207	第20				
芸術工学部	建築実技デザイン学科(小論文コース)	536001 ～ 536103	208	第21				
経済学部	Eコース	314180 ～ 314219	209	第22				
人文社会学部	現代社会学科	424059 ～ 424110	102	第23				
経済学部	Eコース	314220 ～ 314258	1階	103	第24			
芸術工学部	建築実技デザイン学科(実技コース)	534001 ～ 534019 534020 ～ 534037		104	第25			
		534020 ～ 534037						
経済学部	Mコース	316090 ～ 316191 316192 ～ 316348	3号館	③	1階	101	第26	
		316192 ～ 316348			201	第27		
芸術工学部	情報環境デザイン学科	514001 ～ 514023			2階	202	第28	
人文社会学部	国際文化学科	434080 ～ 434111				203	第29	
芸術工学部	情報環境デザイン学科	514024 ～ 514055			3階	302	第30	
人文社会学部	心理教育学科	414043			1階	大学院第1	第31	
総合生命理学部		714045				大学院第2	第32	

【交通案内】

下記については参考として掲載しております。必ず、直前にご自身で確認の上、ご利用ください。

地下鉄

路線名	下車駅	備 考
桜通線	桜 山	滝子キャンパスへは5番出口から徒歩約10分

市バス

バス 等	のり ば	市バス経路			下車する バス等	備 考
		系統	起点	行先		
金山 バスター ミナル	7 番	金山11	金 山	池 下	滝 子	<ul style="list-style-type: none"> ・滝子通2丁目は一つ手前のバス等ですから注意してください ・バス所要時間はいずれも約15分 ・バス等「滝子」から滝子キャンパスまでは徒歩数分
		金山16		瑞穂運動場東		
		金山12		妙見町		
				桜山経由金山		
	8 番	金山13		桜山経由 瑞穂運動場東		

【試験場付近図】



【試験実施後の注意点について】

I 合格発表について

日 時	令和3年3月23日(火)午前10時
場 所	<p>本学ウェブサイト及び本学スマホ・携帯電話サイト</p> <p>※掲示板での掲示は行いません</p> <p>本学滝子キャンパス 2号館前 掲示板</p> <p>※掲示板で確認する際は必要最低限の方でお越しいただき、確認後はすみやかにその場から離れてください。掲示板への掲示については、今後変更する可能性がありますので本学ウェブサイトですぐ確認をお願いします。</p>
その他	<p>合格者には、合格発表日に入学許可書及び入学手続関係書類をレターパックで発送します。これらの書類が <u>令和3年3月25日(木)まで</u> に届かない場合は、合格発表時に本学ウェブサイトに掲載する「入学手続等のお知らせ」の指示に従い必要な書類等を準備してください。</p>

II 入学手続について

感染症拡大が懸念される混雑を緩和する目的で、学部ごとに下記の日程でご来場いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

日 時	<p>人文社会学部 令和3年3月26日(金)午後1時～午後4時</p> <p>経済学部、芸術工学部、総合生命理学部 令和3年3月27日(土)午後1時～午後4時</p>
場 所	本学滝子キャンパス 学生会館2階ホール
その他	<p>新型コロナウイルス感染症拡大が懸念されることから、入学手続にお越しになる方は必要最小限(合格者を含め2名まで)をお願いします。また、マスクの着用、検温など、各自で予防と体調管理に努めてください。</p>

※ 入学手続の詳細は、入学許可書とともに送付する入学手続のお知らせをご覧ください。

※ 新型コロナウイルス感染症感染予防対策として、郵送(令和3年3月25日(木)午後4時必着)による入学手続も可能です。

・入学手続日までに準備いただく主なもの

(1) 入学時納付金(入学金+諸団体納付金)

学 部	経済学部	人文社会学部	芸術工学部	総合生命理学部
名古屋市住民等	¥334,300	¥324,660	¥329,660	¥328,300
その他の者	¥434,300	¥424,660	¥429,660	¥428,300

注1 名古屋市住民等とは、入学者またはその配偶者若しくは1親等の親族が入学の日(4月1日)において同日の前から引き続き1年以上の期間(令和2年4月1日から)、名古屋市内に住所を有していることを住民票で証明できる者を指します。

注2 授業料は、今回の納付金には含まれていません。入学後、年2回(5月・10月)に分けて引落を実施します。(口座振替)

(2) 写真 (学生証用) 1 枚

- ・ 上半身、無帽、正面向き、背景なし、カラー、入学手続日前3か月以内に撮影したもの
縦 4 cm×横 3 cm、制服不可
- ・ 裏面に油性ペンで、受験番号と氏名及びフリガナを記入してください。

(3) 住民票 (入学者本人のもの)

- ・ 名古屋市住民等の方は、名古屋市住民となった日が記載されたもの、もしくは、住所の履歴が記載されたものを提出してください。
- ・ 個人番号 (マイナンバー) が省略された住民票を取得してください。取得した住民票に個人番号が記載されている場合は、油性ペンなどを使用して塗りつぶし、完全に見えない状態で提出してください。
- ・ 名古屋市住民等で、名古屋市内に住所を有するのが入学者本人以外の場合、その者の住民票と、入学者本人との続柄を証明する書類 (戸籍抄本等) も提出してください。

(4) 高等学校等の卒業証明書 ※令和 2 年度に高等学校等を卒業した者のみ

※入学手続時には大学入学共通テストの受験票及び本学の受験票も必要ですので、大学入学共通テストの受験票を紛失した場合は、早急に再発行手続をおこなってください。